



花田っ子きらきら通信

姫路市立花田小学校HP <http://www.himeji-hyg.ed.jp/hanada-e/index.cfm/1.html>

姫路市立花田小学校
文責
校長 金澤 浩良

運動会を振り返って

練習期間中から本番を終えるまで、お陰様で大きな事故のない運動会にすることができました。また、今年も各学年の演技を立派に披露するとともに、私が開会式のあいさつの中で話した、子供たちの「この一瞬」を様々な場面でみる事ができました。

6年生の各係の働きぶりにも感心しました。6年生の、『最高学年としての責任と自覚』がなかったら、到底できなかったことです。5年生の子供たちにとっては見習いたい、あこがれのモデルに映ったに違いありません。運動会という行事を通して、子供たちは、個々に成長することができました。

また、PTA本部役員の方をはじめ保体部、愛護部、その他の部員の方々にも、早朝より、片づけまで、お世話頂きましたこと、深く感謝いたします。また、こちらがお願いしておりましたルールをしっかりと守って観戦し、子供たちの一生懸命な演技に声援を送っていただきました、保護者の皆様、地域の皆様、どうもありがとうございました。

【姫路市小学校陸上競技大会に参加して】

6月2日、手柄のウインク陸上競技場において姫路市小学校陸上競技大会があり、本校からも代表として22名の児童が、100m、800m、1500m、走高跳、走幅跳、ソフトボール投げ、100m×4リレーに出場しました。

その結果、ソフトボール投げにおいて6年の橋本優乃さんが全市第2位、100mにおいて、5年のグエンティキムイェンさんが全市第6位の成績に輝きました。おめでとうございます。

他の選手も8位入賞こそ逃しましたが、朝練習の成果を十分に出してくれた大会となりました。

子供たちには、常日頃、「結果よりも過程が大切」と、言っています。目標を掲げ、それに向けて自分で考え、自分で工夫をし、仲間と協力しながら目標を達成する。運動も勉強も、目標達成に向けての過程が大切です。この過程を大切にしていくことが、「えがおの花田っ子」の育成につながることを信じ、教育活動を行っています。

【修学旅行、素晴らしい天候のもと、元気に帰ってきました。】

6月4日(月)・5日(火)、修学旅行として、6年生が奈良・京都へ行ってきました。梅雨入り間近?の気象情報が出ていましたが、天候に恵まれ、すべての旅程を予定通り観光することができました。

修学旅行前、6年生に、「社会のルール」について何度も話しました。学校内のルールについては、6年生は最上級生として、日頃からしっかり守り、安全に生活できています。しかし、修学旅行では、社会のルール(交通マナー、観光マナー、買い物マナー・・・)に直面します。また、学校の教師以外の大人(バスの運転手さん、ガイドさん、旅行者の添乗員さん、ホテルマンさん、お店の店員さん、見学先スタッフさん)との出会いもあります。社会のルールを守り、様々な職種の方々とのふれあいが、文部科学省が進めている「キャリア教育」につながります。

社会のルールとしてのマナー、色々な大人の方々の6年生に対する接遇態度をしっかり感じ取ってくれた修学旅行になったと思っています。



チーム花田っ子のシャツも好評でした



法隆寺



若草山



大仏殿



金閣



京都鉄道博物館